

自律航空システム

革新的な航空機の形態と新技術の設計及び実験評価におけるツール

Autonomous Air Systems: A Tool in the Design and Experimental Evaluation of Novel Aircraft Configurations and Enabling Technologies

信州大学航空宇宙システム研究センターでは、海外招聘研究者による、ビクトリア大学(カナダ)の無人航空システムを活用した研究開発に関する特別講演会を行います。ご聴講くださいますようお願いいたします。



講師 **Professor Afzal Suleman**
University of Victoria (カナダ)

講師の研究テーマ、プロフィール

大学教授として下記のテーマの研究を進めるとともに、Quaternion Aerospace社のCEOとして、ボーイング(米)、エンブラエル(ブラジル)、ボンバルディア(加)等の航空機メーカーと連携した技術開発を行っている。

研究テーマ： コンピュータ/実験飛行力学、多目的最適化設計、空力構造連成、能動空力制御・モーフィング構造

講演概要

より安全で環境に優しい航空機、燃費の削減などの要求から、従来にない革新的な航空機形態が必要となってきており、高アスペクト比形態、軽量複合材、エネルギー効率の良い推進システム、抵抗を軽減する高度なモーフィング技術等が注目を集めている。そのような革新的な航空機形態の耐飛行性を評価する低コストの手段として無人飛行プラットフォームが有効である。ここでは、結合翼及び高アスペクト比航空機形態の空力弾性評価のための無人航空機飛行試験計画を紹介する。

日時：平成30年11月20日(火)

5時限 16:20~17:50

対象：学生、教職員、一般

航空に興味のある方ならどなたでも参加できます

参加費：不要

事前申込：不要当日会場へ直接お越しください

場所：講師登壇会場 南信州・飯田サテライトキャンパス
→長野(工学)キャンパス201教室へ配信

問合せ先：信州大学長野(工学)キャンパス 徳武 TEL.026-269-5621 FAX.026-269-5630
信州大学南信州・飯田サテライトキャンパス 今木 TEL.0265-49-0296 FAX.0265-49-0297
E-mail : iida_aircraft@shinshu-u.ac.jp

主催：信州大学航空宇宙システム研究センター／信州大学航空機システム共同研究講座